

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

組立・施工の前に…

商品を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
商品の組立・施工については、必ず本説明書に従ってください。

組立・施工の後に…

本説明書は、取付用ねじとともに、必ず施工業者様にお渡しください。

本説明書は専門知識を有する組立・施工業者様向けの内容となっております。
商品の不具合や組立・施工作業には危険が伴いますので、組立・施工は専門知識を有する組立・施工業者様が行ってください。

注意

- 反り、変形等防止のため、直射日光に当たった状態で放置したり、高温にならないようにしてください。
- 樹脂は割れたり、傷ついたりしやすいため、乱暴に扱わないでください。
- 樹脂をハンマー等で直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 保管・輸送の際は、直接荷重がかからないようご注意ください。
- 清掃が必要な場合は、中性洗剤溶液を使用し、有機溶剤のご使用は避けてください。

お願い

- 商品の取付の際は所定のねじを使用して適正なトルクで締め付けてください。また、ねじを締めすぎると樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれのないことを確認してください。取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮させることができません。
- 施工完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。調整不良は操作不良や異常音の原因になります。

同梱部品一覧

表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。
また、表中の○印の番号は本文中の組立・取付図の番号と連動しています。

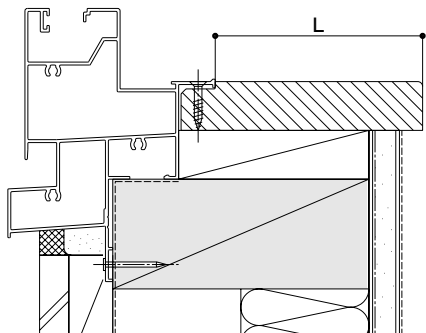
番号	①	②	③
姿 図			
品 名	小トラスタップンねじ2種 (φ4×35)	皿木ねじ (φ3.5×20)	トラスタップンねじ1種 (φ4×30)
品 番	BM-4035G	WF-3520	AM-4030
使用箇所	障子組立用	枠取付用	外れ止め用

ガスケット一覧

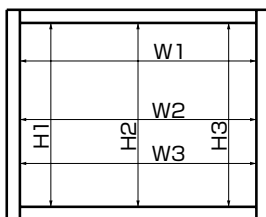
使用ガラス厚	姿 図	品 番	部品色	備 考
3mm、4mm		K-6426	YW(ホワイト) P6(木目)	同 梱
5mm		K-20358		
6mm		2K-23671		

1. 開口部の確認

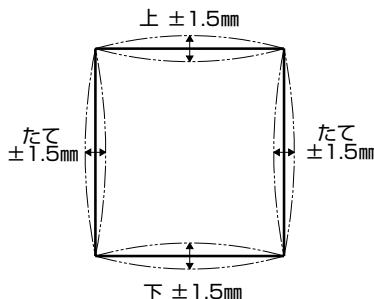
① 見込み寸法Lは、最低53mm必要です。
これより小さい場合は、ふかし枠を使用してください。



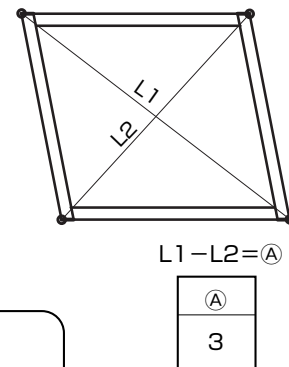
② H1~H3およびW1~W3の最低3ヶ所を採寸し、最小寸法をW、H寸法としてください。



● 上下左右のたわみが図に示す範囲内であることを確認してください。



● 枠の対角差が3mm以内であることを確認してください。



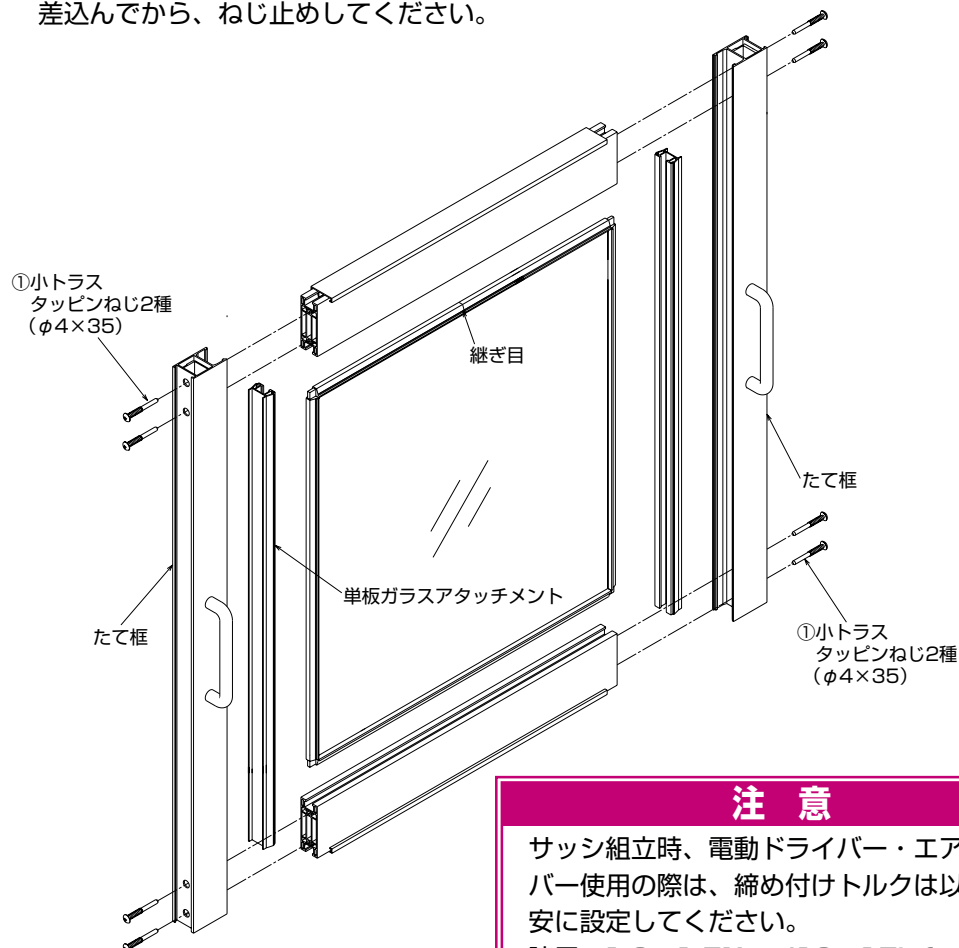
ポイント

- 施工時にすき間がある場合は、シーリング材でふさいでください。
- 開口部のたわみ量が範囲を超えている場合は、枠との間にスペーサを入れて調整してください。その際、できたすき間は、シーリング材でふさいでください。

2. 障子の組立

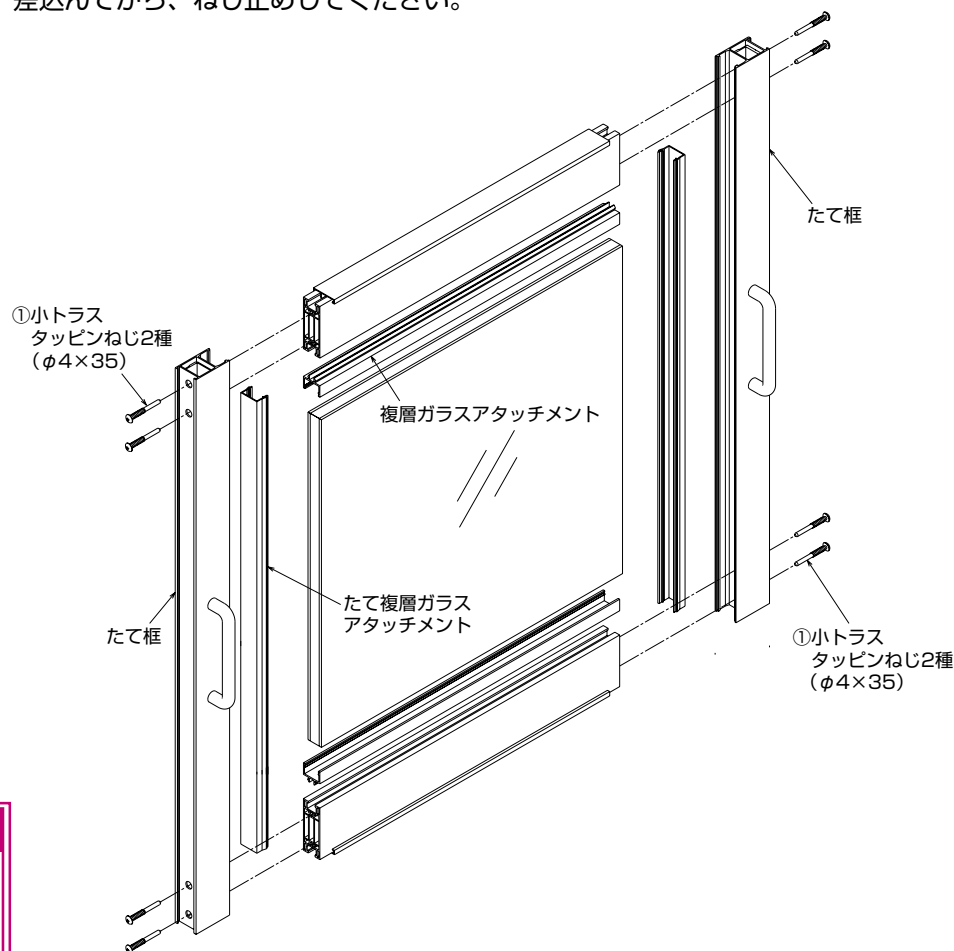
■単板ガラスタイプ

- ① ガスケット(同梱)を継ぎ目が上側になるようにして巻いてください。
- ② 障子を組立てる時、横部材の枠のねじホールがたて部材のガラス開口まで差込んでから、ねじ止めしてください。



■複層ガラスタイプ

- ① 障子を組立てる時、横部材の枠のねじホールがたて部材のガラス開口まで差込んでから、ねじ止めしてください。

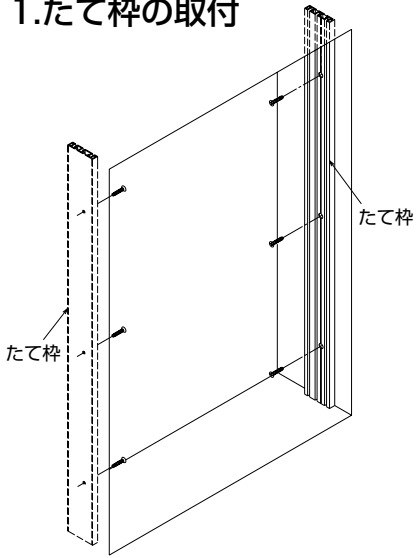


注意

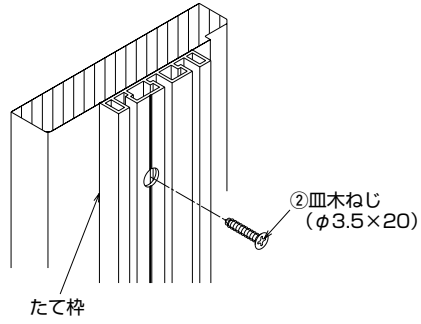
サッシ組立時、電動ドライバー・エアドライバー使用の際は、締め付けトルクは以下を目安に設定してください。
障子：1.0~1.5N・m(10~15kgf・cm)程度

3. 枠の取付

1. たて枠の取付

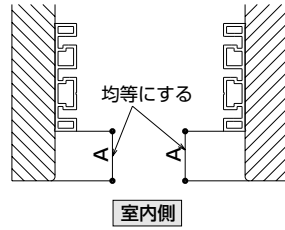


① たて枠を開口部にはめ込んでねじ止めしてください。



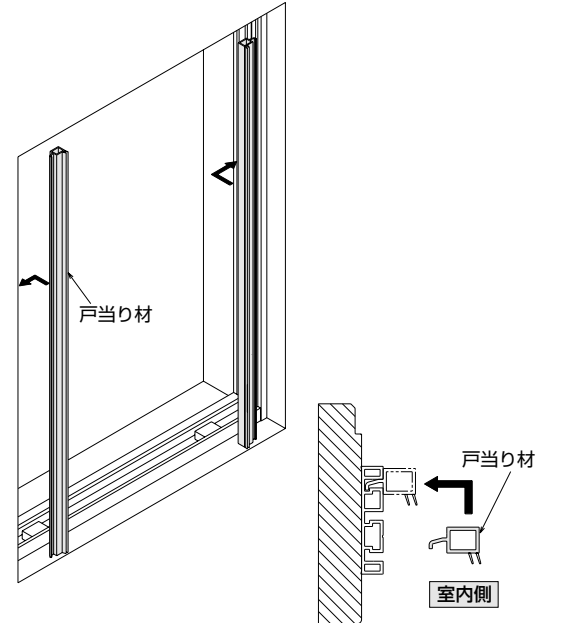
ポイント

たて枠の位置は窓枠室内側からの寸法Aが均等になるようにしてください。

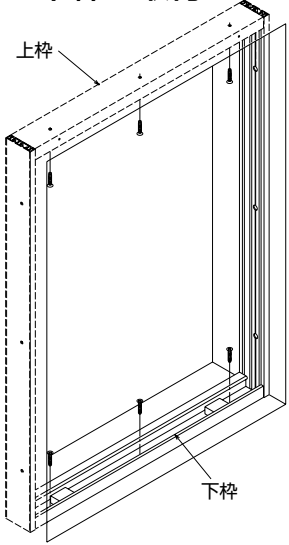


3. 戸当り材の取付

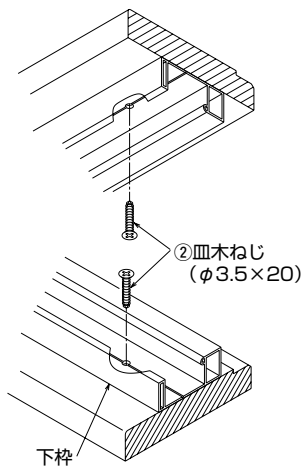
① 枠に戸当り材を取付けてください。



2. 上・下枠の取付

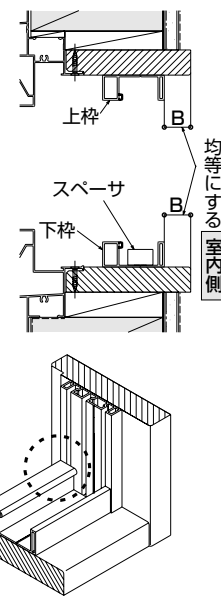


① 上・下枠を図のようにはめ込んでねじ止めしてください。



ポイント

- 上・下枠の位置は窓枠室内側からの寸法Bが均等になるようにしてください。スペーサがついている方が下枠です。
- たて枠と上・下枠の継ぎ目に段差ができないように取付けてください。



お願い

樹脂面をハンマー等で直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。

注意

サッシ取付時、電動ドライバー・エアドライバー使用の際は、締め付けトルクは以下を目安に設定してください。
樹脂枠: 1.0~1.5N・m(10~15kgf・cm)程度

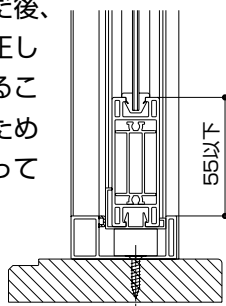
4. 障子の吊込み

① 下枠にスペーサが取付いていることを確認してから枠に障子を吊込んでください。

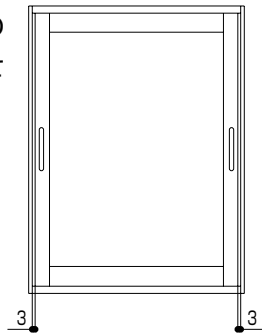


ポイント

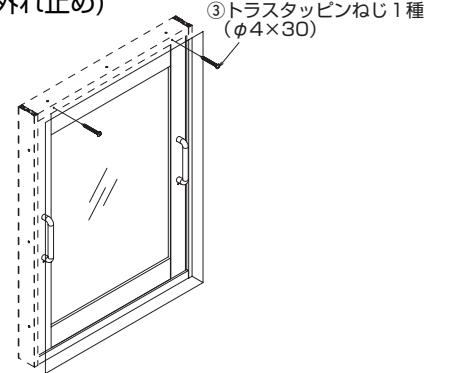
- 障子を吊込んだ後、障子が下枠に正しく納まっていることを確認するため図の寸法を測ってください。



- また、左右のチリを合わせてください。

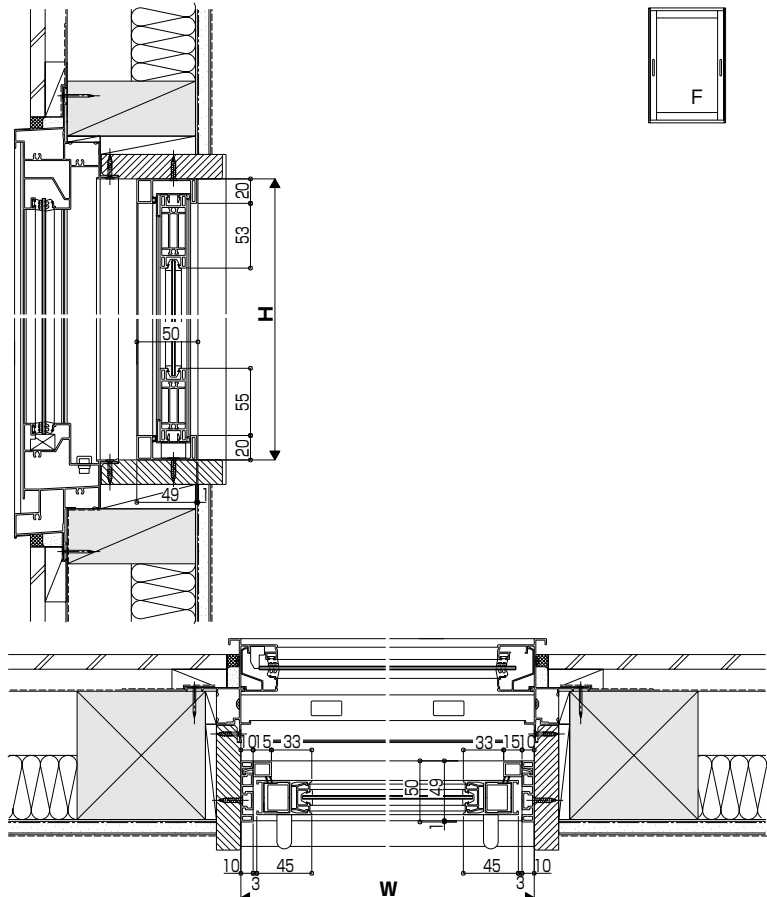


② 上枠にねじ2本を止めてください。(外れ止め)

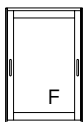


納まり参考図 縮尺 1/10 単位: mm

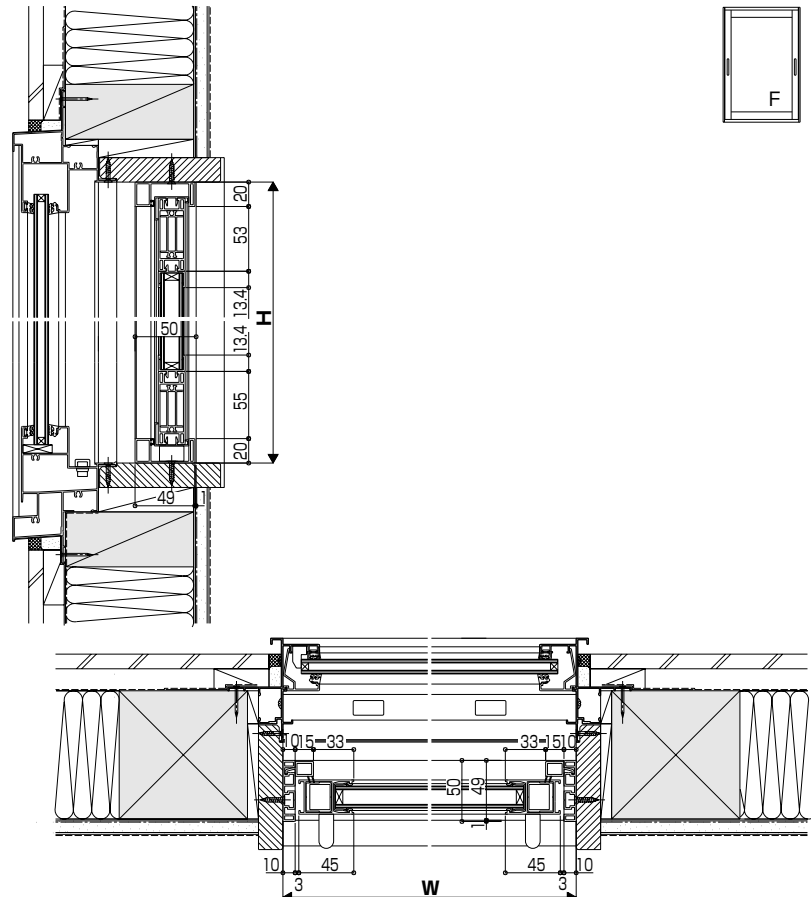
■ 単板ガラスタイプ



内観姿図



■ 複層ガラスタイプ



内観姿図

